

令和5年度 鹿児島学習定着度調査の結果について

○学校の現状（通過率の比較）

〈1年生〉速報値

	本校	市	市との差	県	県との差	無回答率
国語	78.4%	76.3%	2.1	75.9%	2.5	2.2%
社会	57.8%	54.7%	3.1	54.4%	3.4	6.4%
数学	78.1%	74.7%	3.4	74.3%	3.8	0.2%
理科	66. %	66.7%	0.0	66.3%	0.4	0.4%
英語	82.8%	77.9%	4.9	77.0%	5.8	1.2%

〈2年生〉速報値

	本校	市	市との差	県	県との差	無回答率
国語	66.7%	66.1%	0.6	65.5%	1.1	3.1%
社会	58.3%	61.6%	-3.3	62.3%	-4.0	3.9%
数学	71.5%	69.5%	2.0	68.8%	2.7	2.2%
理科	71.2%	67.7%	3.5	66.9%	4.3	1.0%
英語	74.0%	73.3%	0.7	71.4%	2.6	2.8%

（結果を受けて）

- 1・2年ともに概ね市と県の平均を上回っている。
- 社会は1・2年ともに、通過率が低い結果となった。市と県も他教科と比較して低い結果となっており、記述形式の問題に生徒が対応しきれていないことが伺える。
- 無答率は、国語と社会で多い傾向にある。それぞれ50字を超える字数で回答する問題が多く、無答率の多い要因の一つと考えられる。
- ⇒ 「資料と資料を比較して自分の考えを述べる」問題など、思考力と表現力が必要な問題に十分に対応できるように対策する。